

令和5年10月10日

焼津市指定管理者選定委員長 様

焼津市経済部指定管理者運営評価委員長

山下 敦史

焼津市経済部指定管理者運営評価委員会報告書

施設名	焼津市駿河湾深層水体験施設（アクアスやいづ）
事業年度	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
指定管理者	株式会社ブルーアースジャパン
担当者	漁港振興課（深層水担当）

委員会報告事項	評価
<p>令和5年10月6日に本委員会を開催し、令和4年度の焼津市駿河湾深層水体験施設（アクアスやいづ）の運営について、指定管理者の事業報告及びヒアリングを経て、審議を行った。</p> <p>令和4年度のアクアスやいづの年間延べ利用者数は、前年度より993人減少し66,651人の利用者数であった。深層水加圧給水ポンプなどの改修工事のため、2月に18日間休館したことが減少した主な要因として考えられるが、月曜日に振替営業するなどし、減少を最小限に抑えることができた。</p> <p>収支は、利用料金収入は会員の減少などにより減収、支出は、電気使用量や各種費用を抑えるなどの経営努力を行ったが、結果的に燃料費の高騰の影響が大きくマイナス収支となった。</p> <p>運営全般としては、経費削減による経営努力や、自主事業の拡充を積極的に行っており、コロナ禍ではあったが、運営の改善へ向けた努力は評価できる。</p> <p>また、利用者アンケートを通じて利用者からの要望、苦情、相談を迅速・丁寧に対応しており、昨年度に引き続き良好な評価を獲得し、利用者満足度が高い適正な運営を継続している。</p> <p>今後も、新型コロナウイルス感染症や燃料費の高騰など先行きが不透明な状況が予想されるが、アクアスやいづの深層水体験施設としての特徴を活かし、近隣クラブとの差別化を図り、会員や利用者の利用促進に取り組み収支の改善に努められたい。</p> <p>以上、深層水体験施設（アクアスやいづ）の運営については、本委員会として委員全員「適正」とあるとの結論に達した。今後も健全経営に向けた運営と、幅広い年齢層の会員獲得に向け様々な取り組みが積極的に展開されることを期待する。</p>	適正